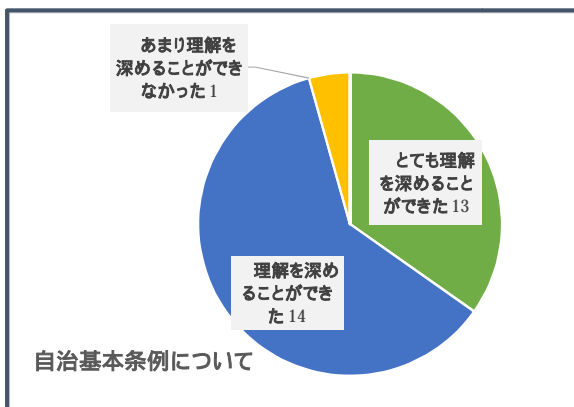




平成27年度第1回三郷学講座「自治基本条例・総合計画の運用」のアンケート結果

平成27年7月17日(金)に三郷市市役所全員協議会室で開催された第1回三郷学講座の参加者アンケートの結果をお知らせします。

自治基本条例について：理解を深めることはできましたか？



ととも理解を深めることができた・・・8人
理解を深めることができた・・・14人
あまり理解を深めることができなかった・・・1人
ほとんど理解を深めることができなかった・・・0人
無回答・・・0

<自由記述>

本日の講演をお聞きになって、自治体基本条例をいかして今後どのようなまちづくりができると思いますか。

- ・どのような政策にも市民参加していけると思う。
- ・自治体にとって重要であるということは分かりました。いかに良いツールとして使っていけるかによると思います。
- ・あるだけではダメなので、広く知ってもらい色々な場面で議論ができると良いまちになったら良いと思う。
- ・大きな失政がないように出来るかもわからない。
- ・まずは市政の現状を市民に的確に伝え、市民が適切に理解を深めることです。それがないと市民自身がどうするか判断ができません。
- ・自治基本条例は自治において非常に有用なものだと感じました。しかしながら、時代と共に自治や自治体のありようも変わっていくので、未来を制限するような運用は注意するべきと思いました。
- ・様々な立場の住民の声を聞いてまちづくりを進めることが重要であると感じた。
- ・市民・議会・企業等をどう交えて市の方向性を決めるのか、考え方の整理がついたような気がします。
- ・市民、企業、自治体がきちんと合意・納得した方針をつくることできれば、声の大きな特定の住民や時の為政者の意思によってもブレないグランドデザインをもって街づくりができるのではないかと思います。
- ・正直、自治基本条例を理解している市民は少ないと思いますので、改めて条例を理解した上で条例の内容を発信できる人が一人でも多くなればより良いまちづくりができると思います。

今後、自治基本条例の関係で三郷学講座でとりあげたいテーマをご記入ください。

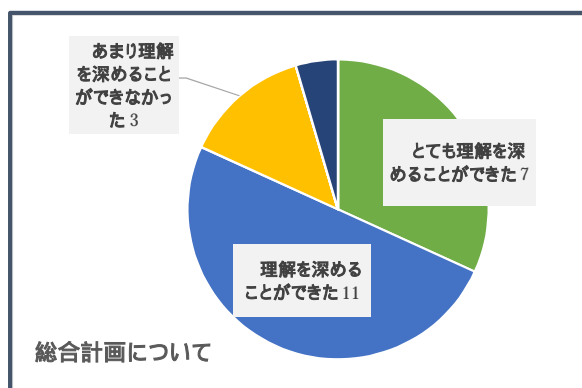
- ・議会と市民と行政 何となくそれぞれがバラバラのような気がするため基本条例でみんなが自分のまちに関心を持てば投票率とかも上がるかも。
- ・先進市や類似市との比べることで三郷市の基本条例のありようを考える。
- ・自治基本条例を活用して地域づくり又はまちづくりが成功した一例があれば聞きたいです。
- ・地域間の格差、町会間格差によるものごとの考え方や運営方法を市職員、行政と市民とでもっともっと話し合いが必要と考えるので地域運営についての考え方について。
- ・先進自治体の取り組みについて

その他、お気づきの点をご記入ください。

- ・土山先生の話は親近感が湧く様な話題・事例でよかったです。

- ・自治基本条例のためというよりは、三郷市の取り組みをより分かりやすく市民にPRできるよう各部署での意識を高められると良いと思います。この点では、民間企業でPRを上手く行って業績(売上、利益 Etc...)を大幅に上げた会社の方を講師に招いても良いのではないのでしょうか。先日講演を受けた「赤城乳業」の内容は非常に面白かったです。
- ・私のアンテナが低いせいかもしれませんが、市で良い取り組みをしているのを見たのは「におどり」と「フィルムコミッション」くらいです。本当はもっとPRをした方が三郷市のファンが増えるのではないのでしょうか？
- ・講師の方の自治基本条例の説明がとても分かりやすかったです。改めて自治基本条例を確認します。
- ・「正しい答えは無い」という前提に立って議論する。素晴らしいと感じました。

総合計画について：理解を深めることはできましたか？



理解を深めることはできましたか？

- とても理解を深めることができた・・・7人
- 理解を深めることができた・・・11人
- あまり理解を深めることができなかった・・・3人
- ほとんど理解を深めることができなかった・・・0人
- 無回答・・・1人

<自由記述>

- ・本日の講演をお聞きになって、総合計画をいかして今後どのようなまちづくりができると思いますか。
- ・自分の仕事がどのような政策に繋がっていくのかを意識して、業務をしないといけないと思いました。
- ・統計のある意味を庁内外が認識したまちづくり
- ・あまり具体的でない所があるので詳細が決まったら実施前に市民がどうやってチェックするか？
- ・人口減少等で縮小する財政の中で事業のランク付けを総合計画の中でとらえ事業の優先順位をつける指標にできる。
- ・総合計画の表題を基本に市民のニーズに応え現実的にベストと思えるまちづくりができると思います。(ヒト、モノ、カネ、市民のニーズのバランスを考えながら)
- ・今まで地域で出来ていないことが自治体に求められている。例) 仲間づくり等
- ・市民が三郷市に興味をもってもらえるようなまちづくり
- ・トップの考え方が大きく反映されると思うが、トップに合わせるか？議会に合わせるか？三郷市の将来に合わせるか？持続可能な社会が一番大切だと思う。
- ・総合計画をもっと市民の方に知ってもらい市民参加型のまちづくりができると思いました。

今後、三郷学講座でとりあげたいテーマをご記入ください。

- ・今回、総合計画の時間が短かったので、総合計画についてとりあげていただきたい。
- ・統計と総合戦略のあり方、関係性。
- ・総合計画の作成にあたり、民意をうまく取り込める方法等
- ・地域資源の見つけ方(再発見のヒントなど)
- ・住民参加(特に若い人々)
- ・総合計画でなかなか表に出ない政策が紹介できれば良いと思います。どうしても都市整備、交通、防犯、環境が目立つと思いますので。
- ・総合計画の内容についてのワークショップ

その他、お気づきの点をご記入ください。

- ・日頃、自分の業務だけで手いっぱいになっているので、もっと広い視野を持つ必要があると思いましたが、なかなかそういう機会が持てないのが現実です。
- ・総合計画を作りあげることがゴールではなく作りあげてからの運用をどうするかに重きを置く仕組みづくりをもっともっと考えなければと感じます。